



**JAPEO 2020 2.8** Sat 10:00 ▶ 17:00  
最終入場 / 16:30

ジャパン アミューズメント エキスポ 2020

幕張メッセ国際展示場 9・10ホール

http://www.jaepo.jp/

JAPEOに関するお問い合わせ先: info@jaepo.jp (JAPEO事務局)

入場料 前売券 1,300円(税込) 当日券 1,500円(税込)

主催: 一般社団法人 日本アミューズメント産業協会 (JAIA)

## JAPEO 2020 出展小間数決定

- 名称 ジャパン アミューズメント エキスポ 2020 (JAPEO 2020)
- 主催 一般社団法人 日本アミューズメント産業協会 (JAIA)
- 会場 幕張メッセ 国際展示場 HALL9~10
- 会期 2020年2月7日(金) 10:00~17:00  
2月8日(土) 10:00~17:00
- 入場料 JAPEO ビジネス入場券をお持ちの方  
…無料(ビジネス関係者限定)  
一般の方(8日のみ) ……前売券1,300円  
当日券1,500円  
※すべて税込 ※小学生以下無料

41社461小間の出展で開催

### アーケードゾーン

(株)セガ・インタラクティブ	80小間
(株)バンダイナムコアミューズメント	70小間
(株)コナミアミューズメント	60小間
(株)タイトー	20小間
加賀アミューズメント(株)	18小間
(株)バンダイナムコテクニカ	16小間
北日本通信工業(株)	12小間
フリー(株)	12小間
(株)マーベラス	12小間
(株)マインズ	10小間
(株)アムジー	6小間
(株)ジー・ピー・イー・コーポレーション	6小間
スタンバイ(株)	6小間
(株)エンハート	5小間
(株)ユウビス	5小間
(株)トラスト	4小間
(有)きらら	3小間
辰巳電子工業(株)	3小間
(株)ホットイズジャパン	3小間
ユーエス産業(株)	2小間

### プライズゾーン

プライズフェア	127小間
(株)エイコー/システムサービス(株)/ (株)セガ・インタラクティブ/(株)タイトー/ (株)BANDAI SPIRITS/フリー(株)	
ウルトラニュープランニング(株)	2小間

### 関連ゾーン

三和電子(株)	4小間
旭精工(株)	3小間
(有)和晃	3小間
アークフロント(株)	2小間
(株)光新星	2小間
(株)栗本鐵工所	1小間
(株)ここシェアーズ	1小間
(株)サイ	1小間
(株)ソニック	1小間
(株)ファシリティー・マネジメント	1小間

### 出版ゾーン

(株)アミューズメント・ジャーナル	1小間
(株)アミューズメント産業出版	1小間

### 海外ゾーン

広東世宇科技股份	4小間
東莞市五豊電子	1小間

AOU、JAMMAが残した軌跡をこれからはJAIAが、新たな未来に向かい繋いでまいります。

平成30年度  
アミューズメント  
産業界の実態調査

市場規模全体額6817億円（前年比106.7%）

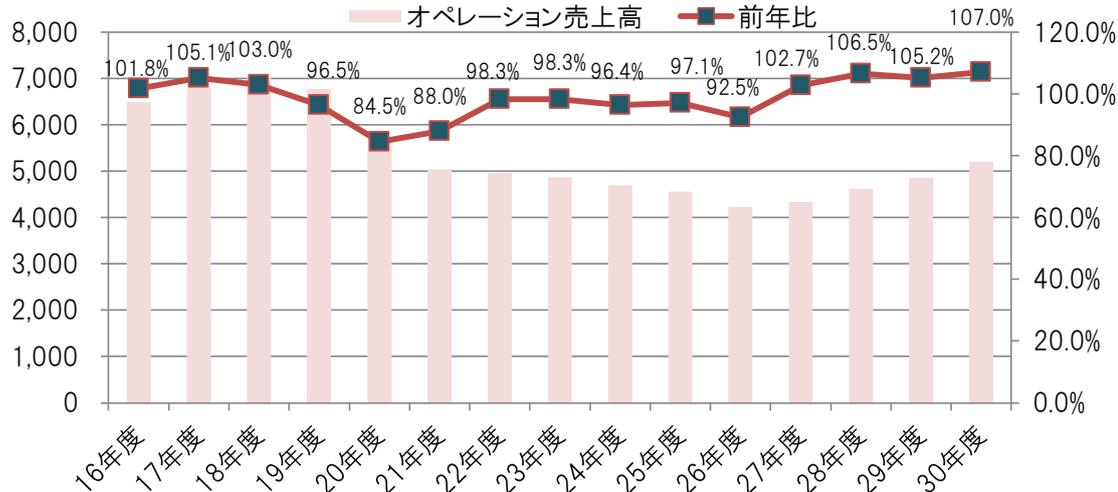
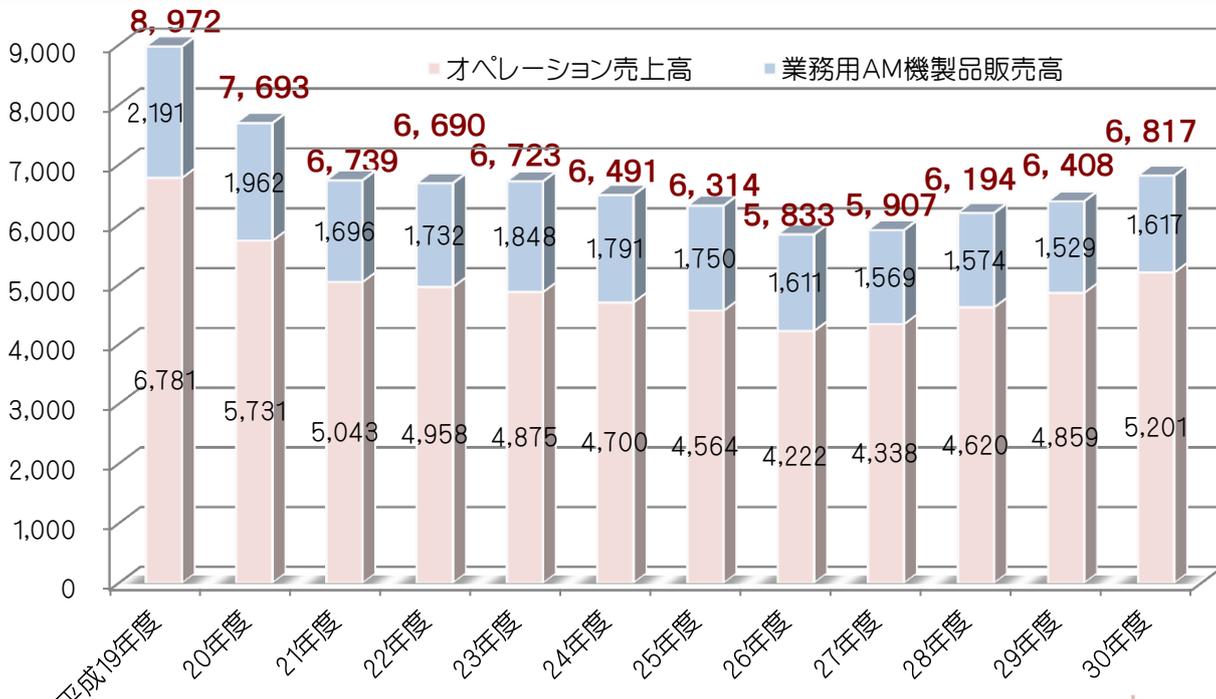
国内のアミューズメント産業界規模の把握を目的に、AOU、JAMMA、NSAの3団体事業として平成5年度にスタート、平成20年度からJAIAの事業となった業界動向調査の第27回目が実施された。詳細は11月末に発表される予定となっており、本号では速報値を掲載する。

＜調査実施期間＞令和元年7月25日～令和元年9月24日

＜調査機関＞（一社）日本アミューズメント産業協会

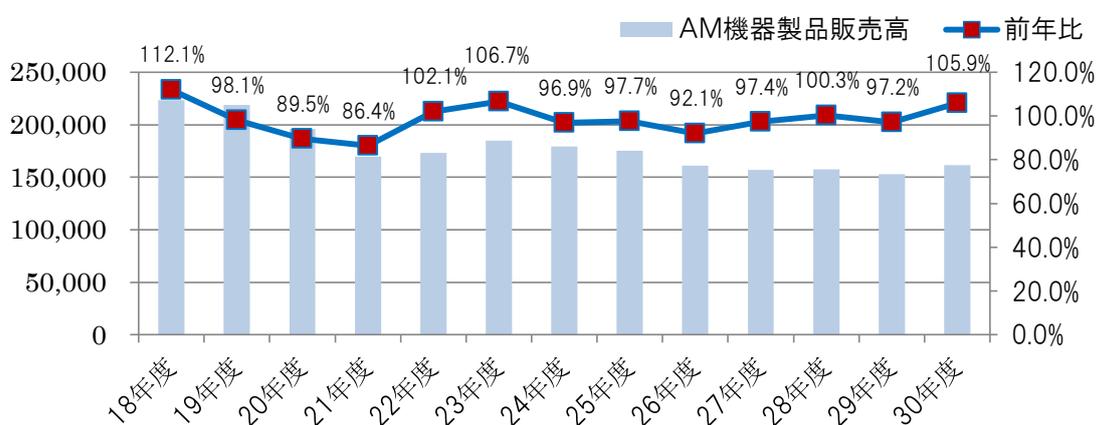
＜調査対象＞旧AOU、旧JAMMAの2団体会員企業を中心に、いずれの団体にも加盟していないAM業界企業。

＜回収結果＞●発送数 371 ●回収数167(うち有効回収数155, 無効回収数12)



オペレーション売上高の推移

AM機器販売高の推移



速報

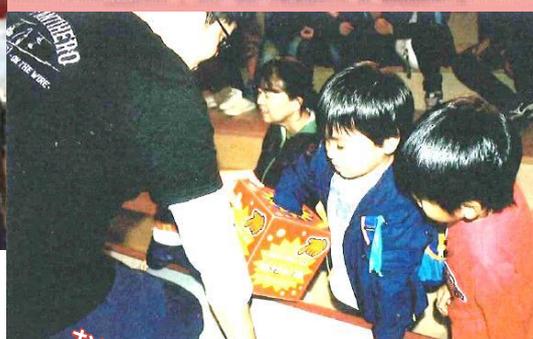
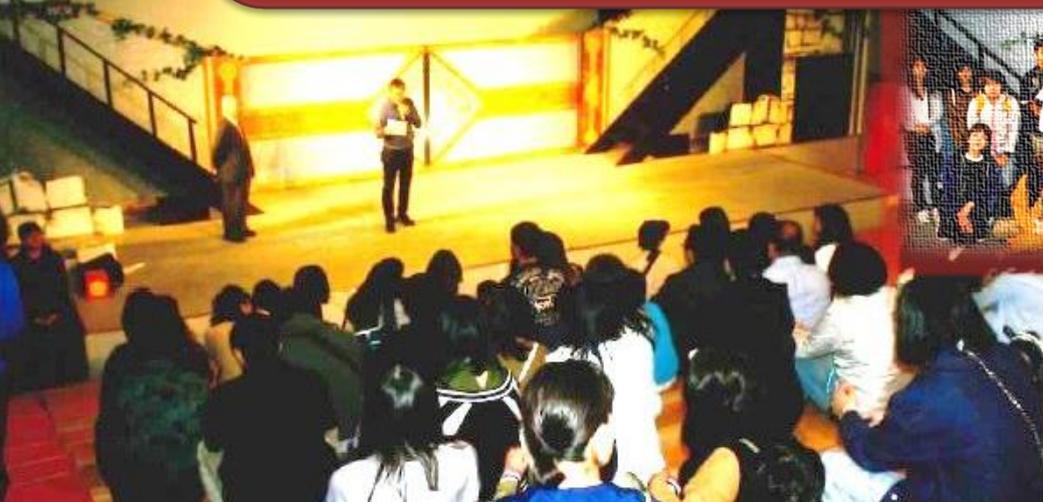
# 11月23日は「ゲームの日」

AOU、JAMMA、NSAの業界3団体によって制定された11月23日（勤労感謝の日）の「ゲームの日」。JAIAとして事業を引継ぎ、第25回目を迎える。

今回は全国統一イベントは設けず各店任意のファン感謝サービスをお願いすることとしているが、各都道府県本部主導で開催される〈アミューズメント ラブ・エイド〉は、大分県を皮切りに、全国数か所で展開される予定。日頃、アミューズメント施設で遊ぶ機会の少ない方々に楽しんでいただくべく、遊園地・AM施設への招待やAMの出前を各都道府県本部主導で実施するというこのイベントは、毎年恒例行事として招待先・出前先から楽しみにされるようになったところも少なくなく、定着したイベントに育っていると言える。ちなみに、今回23回目を数える大分県のラブ・エイドは屋外（遊園地）招待であることから、より快適な気候を意識、時期を前倒して行われている。

なお、「ゲームの日」公式ホームページ上での来店動向調査〈アミューズメント アンケート〉も、例年通り、11月23日よりスタート。結果がまとまり次第、紙面にて発表する。

## アミューズメント ラブ・エイド in 大分



平成9年から毎年、遊園地（別府市「城島高原パーク」）に児童養護施設の子どもたちを招待している大分県。23回目となる今年は、令和元年10月12日（土）10時～16時30分、社会福祉法人「清浄園」（中津市）、「聖ヨゼフ寮」（中津市）の子どもたちを招待して実施した。

例年通り、開会セレモニーの後、フリーパスで自由に園内を楽しむという内容。途中の昼食はカレーバイキング（フリードリンク付）で、閉会セレモニーの前には全員に景品が当たるお楽しみ抽選会（三角くじ）で盛り上がった。

当日は、台風19号の接近に伴い開催が危ぶまれたが、3日前に進路が東にそれたため予定通り開催。曇り時々雨模様のなか一部アトラクションが中止となったものの、子どもたちは存分に楽しみ歓声をあげており、大分県本部の尾崎隆本部長は「正直、救われた思い。満面の笑顔にラブ・エイドの目的、開催の意義、そして確かな手応えを強く感じた」とコメントしている。



### JAIA2020アミューズメント産業界新春賀詞交歓会

と き：2020年1月10日（金）17：30～19：00

と ころ：東京ドームホテル 地下1階「天空の間」

東京都文京区後楽1-3-61 03-5805-2111

会 費：会 員 前売12,000円/当日13,000円（税込）

非会員 前売/当日ともに15,000円（税込）

※会員宛に10月下旬、「開催のご案内」を送付しています。前売券購入申込み（12月20日締切）は、同封の申込書にてFAXで。会費は同時に指定銀行口座にお振り込みください。

〈お問合せ先〉JAIA事務局内 賀詞交歓会事務局 担当：酒井、羽田  
TEL 03-6272-9030 FAX 03-6272-9411

令和元年度

# アミューズメント施設管理者のための 青少年指導員養成講座

期日/2019年11月13日(水)~14日(木)

会場/プリムローズ大阪

主催/(一社)日本アミューズメント産業協会<JAIA>

共催/(公財)全国防犯協会連合会



JAIA施設営業事業部研修委員会(内田慎一委員長)所管の「青少年指導員養成講座」。今年度も2会場で企画され、9月11日・12日の東京会場に続き、11月13日・14日、大阪会場に51名の受講生を迎え開催となった。36年の歴史を持つ本講座は今回で52回目となり、これまでにおよそ4700名の青少年アドバイザーを誕生させている。カリキュラム等は基本的に東京会場と同様となっているが、『実務風適法』の著者で長らく「風適法について」の講義を担当していた鈴木剛夫JAIA前顧問が急遽来られなくなったことから講師が変更。また、9月の東京会場で初めて講義を行った榎本澄雄氏には、よりアミューズメント業界の現場に活かせる内容となるよう改めて研修委員会から依頼を行った。

なお、本講座は地域懇談会等でも高く評価されており、次年度も東京・大阪の2会場で開催予定となっている。

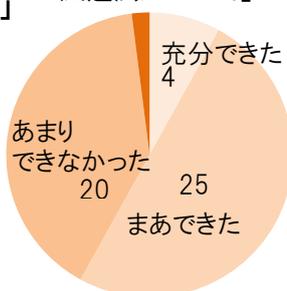


「JAIAの事業活動及び養成講座の意義と狙い」



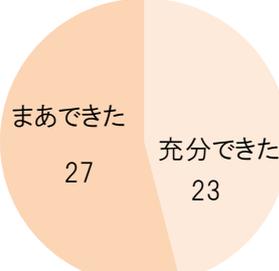
あまりできなかった0  
全然できなかった 0

「風適法について」



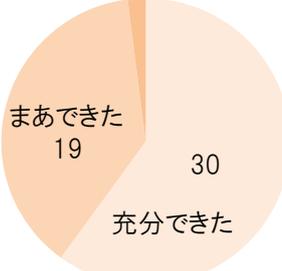
全然できなかった 1

「カウンセラーとネゴシエーターの届く言葉とは何か」



あまりできなかった0  
全然できなかった 0

「青少年育成と大人・社会の役割」

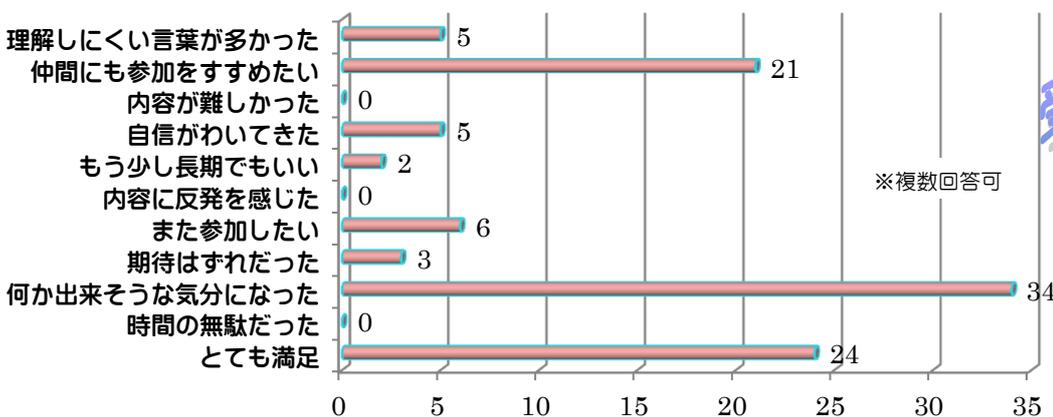


あまりできなかった1  
全然できなかった 0

「クレーム接客」



あまりできなかった0  
全然できなかった 0



講師の理解度  
受講者アンケート  
集計結果  
養成講座に  
参加しての  
今の気持ち

## 第1日目(11月13日・水)

- 開講式(12時30分～) 主催者挨拶/JAIA石井光一副会長
- 講義「JAIAの事業活動及び養成講座の意義と狙い」(12時40分～)  
講師/JAIA内田慎一理事(研修委員会委員長)
- 講義「風適法について」(13時10分～14時30分)  
講師/JAIA柴田健専務理事
- レポート作成・休憩(14時30分～)
- 講義「『カウンセラーとネゴシエーターの届く言葉』とは何か?」(14時50分～)  
講師/(株)kibi代表取締役 元警視庁警部補 榎本澄雄氏
- レポート作成・休憩(16時～)
- 講義「青少年育成と大人・社会の役割」(16時20分～)  
講師/元・警察庁科警研犯罪行動科学部 元・目白大学教授 内山絢子氏
- レポート作成・休憩(17時20分～)
- グループ討議の進め方について(17時40分～)

## 第2日目(11月14日・木)

- 講義「クレーム対応について」(9時～11時)  
講師/日本コンサルタントグループ 保坂真民氏
- レポート作成・休憩・グループ討議・昼食(11時～)
- JAIA石井光一副会長挨拶(13時～)
- グループ研究発表(13時10分～15時)
- 修了試験・各種表彰(15時5分～)
- 閉講式(15時45分～) 閉講挨拶・修了証書授与 JAIA内田慎一理事

カリキュラム

※内容は、東京会場はほぼ同じ  
(9月号参照)

## グループ研究発表

予め与えられたテーマについて、10分程度のストーリーにまとめ発表。

## 2班/人気ゲームマシンの順番待ち

人気ゲームは1プレイごと次の人と交替するというハウスルールを設けている店舗において、ゲームし続ける客に対しスタッフが真摯に粘り強く次の客との交替をお願いする。一方、プレイ途中、少年がイスに鞆を置いて両替に行っている間、男性客が鞆をよけてプレイ。苦情を受けた店長が男性客に確認を試みるも、埒があかないため防犯カメラで一部始終を確認。男性客には席をあげていただくとともに別の新しいゲーム機を紹介する。

## 4班/警察官とのやりとりの中で

巡回に訪れた警察官とのやりとりについて、悪い例、良い例の2パターンを披露。良い例では、イベント用の大きなオブジェを見栄えの良いよう通路の真ん中に置くとするスタッフに、店長が「遮蔽物として指摘されないよう(見通しを遮らないよう)」壁際への配置を指示。また、クレーンゲームの後ろに荷物を積んでいる状況に「営業面積を倉庫として使用しないよう」スタッフに撤去を求めるなど、日頃からルールを守った運営を意識。

## 6班/店舗内での動画・写真撮影トラブル

撮影、ネットへの動画アップロードを禁止している店舗でプレイ動画を撮り続けるユーザー。スタッフが注意するも「禁止なんてどこにも書いてない」。店長が、禁止事項のPOP掲示とともに、撮影の事前申請があれば会社に確認する旨を約束して撮影をやめてもらう。また、母親が子どもを撮影している際、通りかかった男性客が映り込んだとして苦情に発展。店長、男性客立ち会いの下スマホを確認し映り込み箇所を削除いただく。

## 1班/クレーンゲーム機のトラブルについて

何度チャレンジしても景品がゲットできず怒り心頭の男性グループへの対応について、2パターン熟演。

客の求めに応じてテストプレイした店長が爪の故障に気づき、景品を全て移動させたうえで隣のクレーンゲーム機にて引き続きプレイするようお願いする。それまでに使ったお金はクレジットでプレイいただき、加えて取り方のアドバイス、景品の置き直しなど「お客様がお得に思える」サービスを丁寧に重ね景品ゲットにつなげる。

## 3班/クレーンゲーム機・景品の交換について

不具合のあった獲得景品を交換している様子を見ていた別の客が、色違いの景品との交換を求める。スタッフが景品交換できない旨のPOPを示してお断りするが「この機械には何も書いてない」と納得してもらえず、「今回限り」ということで交換。その時、帰宅後に景品の不具合を発見したとの電話。現物確認後の交換になるものの遠方からのご来店だったため、まず店舗から箱を送り、そこに景品を入れて返送いただくようお願いする。

## 5班/子どもさんへの声かけについて

平日の昼間、ゲームに興じている不良中学生・高校生にスタッフが声かけ。「ご来店ありがとうございます。今日、学校は?」との問いに「俺たちは金を使ってるんだ。売上が大事だろ」と取り付く島なし。「こういう時は『三変法』」とスタッフは店長に助けを求める。すぐにやってきた店長は、怠学しているとゲームセンターにも頻りに学校の先生が見回りに来るようになるよと説明し、学校が終わってからの来店と登校を促す。

## 7班/メダル貸機・両替機トラブルについて

保護者同伴時の年少者立入時間の規制緩和がなされない県に遊びに来た親子。18時、メダル貸機にお金を投入後にスタッフが退店の声かけ。「ルールだから帰って」の言葉にトラブルとなり、店長が来て条例が県に違うことを説明する。遠方でメダル預かり期限内に再来店できないことから、メダルの枚数を確認して返金。他方、「両替機に1万円入れたのに出てきたのは100円10枚」という苦情には、両替機搭載のカメラで客の勘違いがわかる。



## 修了試験満点賞

※左から（敬称略）  
 (株)プロボックス 江口朋宏  
 (株)アミパラ 美藤 竜  
 (株)バンダイナムコアミューズメント 石井修平



## 優秀レポート賞

各講義終了後に書いたレポート（ひとり4枚）を研修委員長が審査。高評価のレポートが3枚以上の受講生を選出した。

(株)プロボックス 江口朋宏 (株)ラウンドワン 寺田真介 (株)ラウンドワン 吉川勇輝 (株)ラウンドワン 光山歩美

## グループ発表

予め与えられたテーマに関する発表を各研修委員が採点（構成・進行、表現力、チームワークの3項目。各5点で計15点満点）。総得点の高い3グループを表彰した。



1位

【後列左から】  
 (株)セガエンタテインメント 水野裕輔  
 (株)バンダイナムコアミューズメント 柏原拓実  
 (株)ラウンドワン 松橋拓也  
 (株)タイトー 田畑太嘉彦  
 【前列左から】  
 (株)コミュニケーションワークス 加藤秀幸  
 (株)プロボックス 江口明宏  
 (株)バンダイナムコアミューズメント 二賀奈日軌

1班



2位

【後列左から】  
 (株)セガエンタテインメント 磯岡裕輝  
 (株)バンダイナムコアミューズメント 細井博晶  
 (株)ラウンドワン 山本卓司  
 (株)タイトー 橋本英明  
 【前列左から】  
 (株)アミパラ 濱野隆志 大見商事(株) 下園功治  
 (株)ラウンドワン 梶村卓也 (株)レジャラン 伊藤哲

5班



3位

【後列左から】  
 (株)ラウンドワン 浅野貴裕  
 (株)プロボックス 井原一幸  
 (株)セガエンタテインメント 小峰直人  
 (株)バンダイナムコアミューズメント 松本龍  
 (株)タイトー 中島朝一  
 【前列左から】  
 (株)ワイドレジャー 能塚竜司  
 (株)バンダイナムコアミューズメント 竹位俊祐

2班

(株)プロボックス 江口明宏さん、トリプル受賞おめでとうございます

## 受講生レポート（抜粋）

### JAIAの事業活動及び養成講座の意義と狙い／風適法について

- ◎養成講座が誕生し、今までどのような歴史を歩んできたのかわかりやすく説明していただきました。青少年の育成に大きな役割を担ってきたこと、業界全体のイメージを180度変えるほどの諸先輩方の努力は並大抵ではなかったと思います。お話の中にもありましたが、私もこの業界で働く親に伝えた際、「カタギの仕事とは思えない」と言われたのを思い出しました。店長になり、自身の店舗に招待して、ようやく認めてもらうまでは本当につらい毎日だったと初心に立ち返る機会になりました。また、風適法に関しては、元警察関係者ということもかなり実情に即した話を聞かせていただき非常に参考になりました。日々の業務の中での疑問にもお答えいただき、いくつものわだかまりが解消いたしました。（(株)セガエンタテインメント 小峰直人）
- ◎JAIAについて改めて活動内容や目的を理解することができました。活動内容の中でも特に地域の様々な方からの意見を拝聴するということがゲームセンターの健全な営業のためには大切である、という話には同感でした。近年、小学生・中学生などのゲームセンター立入禁止が学校側から子どもや親御さんに通達されており、悲しんでおりました。しかし、こういった活動によって、いずれはゲームセンターが危険でない安全安心健全な場所であると広く認知されれば改善されるであろうと信じています。（(株)バンダイナムコアミューズメント 石井修平）
- ◎JAIAについてこれまで無知に近い状態でしたが、規制緩和など、個店ベース、1企業ではなしえない成果を上げてきたことを知りました。これからもアミューズメント業界の一員として、本講座での学びを現場で活かしていきたいと思いました。（(株)ラウンドワン 寺田真介）

### 「カウンセラーとネゴシエーターの届く言葉」とは何か？

- ◎「交渉するようにカウンセリングし、カウンセリングするように交渉する」。今までの自分の対応（姿勢）を見つめ直す良い機会となりました。今回学んだことを現場（お客様、従業員）で活かし、よりレベルの高い店舗マネジメントを行っていききたいと思います。（(株)プロボックス 江口明宏）
- ◎説得交渉という対立の関係や相手を言い含めるといったイメージがありましたが、本講座は逆のものでした。現場で行っているフローに近いものはありましたが、アクティビティスニングスキルのところで教えていただいた「①感情の言語化、②要約、③復唱、④開放的質問」の特に④の重要性を感じました。これまで結論を早く対応をしていたのかなと反省するところもあり、より相手の話を聞き出して、信頼関係をしっかりと作り、そのうえで自分自身の影響の行使、行動の変化を求めるやりとりに進んでいくように心がけたいと思います。（(株)ラウンドワン 寺田真介）
- ◎青少年指導員として、青少年のお客様が問題を抱えている時、説得交渉のテクニックを用いることで問題の解決に助力できる可能性がある。そうしたことを背景に、信頼関係を築くスキル、問題の核心と解決までの糸口を見いだすテクニックを学びました。最後に…、対応マニュアルはあっても、その通りに対応してうまくいかはわかりません。これらのテクニックに頼るだけでなく、相手の話を聞き、理解したうえでこのテクニックを活かし、ひとりでも多くの方の健全育成に役立てるようになりたいと考えます。（(株)ラウンドワン 光山歩美）

### 青少年育成と大人・社会の役割

- ◎非行を防止するために我々ができることは何かということと非行の現状、非行少年を取り巻く環境を混じえてお話いただきました。少年法の厳罰化が進む中で、我々ゲームセンターができることは追い出すといったことだけでなく、話し相手になってあげる等が必要だと感じましたので日々の運営に活かしたいと思います。（(株)ラウンドワン 中道健史）
- ◎子どもを育てていくのは親だけでなく地域でも感じました。ゲームセンターの店舗管理者だからこそ気づける部分を学びましたので、今後しっかりと行動していきたいと考えています。日頃から子どもたちをしっかりと見て、地域の一員として成長を見守ることが大切なんだと感じました。（(株)バンダイナムコアミューズメント 鈴木拓也）
- ◎実際の犯罪数と世論の印象の違い（実際は平成16年から激減）は興味深かった。アミューズメントに関して、昔のゲームセンターの印象のこともあり、私たちの対応次第で印象は変わっていく可能性が良くも悪くもあると感じました。また、少年犯罪について知らないことが多かったことに気づかされ、この年代のお客が多い業種なので自身の知見を広げていかなければならないと思いました。（(株)バンダイナムコアミューズメント 佐久間規剛）
- ◎我々が働いているアミューズメント施設には様々な青少年のお客様がいらっしゃいます。また、家族で来店される方、友人・知人と、あるいはひとりで来店される方。私たちはそのような青少年を単なる一人のお客様として見るのではなく、その背景や来店理由を知っておくことが時には必要で、青少年をよく観察して何か問題を起こさないか、また道を外すような行動をしたり、そのような誘いを周囲から受けていないか等注意して見守らなければいけません。青少年アドバイザーである店舗の管理者として、地域社会の一員として、非行防止に貢献できるよう努めていきます。（(株)ラウンドワン 梶村卓也）

### クレーム接客

- ◎クレームは普段の店舗運営の中で最も困難な部分ですが、体系立てて具体的な例示がなされていたのでわかりやすく、勉強させていただきました。なかでも、2点、非常に印象深い内容がありました。1つ目は、クレーム対応における真のゴールはお客様に理解・納得いただき不快な出来事を良い体験に変えてさしあげることで、それにより顧客の獲得につなげるといった部分。とかく、こちらの主張をご理解いただくことに重きを置きがちですが、お客様の心情理解に努めることを第一にスタッフ教育・情報共有を行い、マニュアル的接客でなく真のニーズを満たす運営に活かしたいと思います。2つ目は、クレーム対応した人間の心のケア。この部分を怠ると心の疲れた接客対応になりがちですので、ひきずらせないようケアに努めたいと思います。（(株)ラウンドワン 中道健史）
- ◎大事なことは「お客様が主役であること」を意識して「お客様を否定するようなニュアンスを使わない」、「悪質なクレーム」に対しては毅然とした態度で臨むことだと感じました。ロールプレイングでは普段は聞くことのできない他社の対応を聞く貴重な体験をし、同じような悩みでも違った見方や対応、考え方があることがわかったので、今後、柔軟な対応ができるようになったと思います。普段何気なく行っている挨拶、笑顔、声かけ等がお客様の心の支えになる場合もあることを知り、今後の業務も誇りをもって行っていきたいと思っています。（(株)セガエンタテインメント 小峰直人）

# 公用文等における日本人の姓名のローマ字表記について

表記については、令和元年10月25日の公用文等における日本人の姓名のローマ字表記に関する関係府省庁連絡会議において、別添の通り申し合わせを行いました。

日本人の姓名のローマ字表記については、国語審議会答申「国際社会に対応する日本語の在り方」(平成12年12月8日)により、「姓一名」の順とすることが望ましいとされているところですが、今般の申合せにより、各府省庁が作成する公用文等において、日本人の姓名をローマ字表記する際は、原則として「姓一名」の順で表記することとしたものです。

ついては、この申合せの趣旨をご理解いただくとともに、この趣旨に沿って対応していただけるようご配慮をお願いします。

## 公用文等における日本人の姓名のローマ字表記について

〔令和元年10月25日〕  
〔関係府省庁申合せ〕



グローバル社会の進展に伴い、人類の持つ言語や文化の多様性を人類全体が意識し、生かしていくことがますます重要となっており、このような観点から、日本人の姓名のローマ字表記については、「姓一名」という日本の伝統に則した表記としていくことが大切である。

したがって、今後、各府省庁が作成する公用文等において、日本人の姓名をローマ字表記する際は、原則として「姓一名」の順で表記することとし、下記のとおり取り扱うこととする。

なお、本件の対応に当たりシステムの改修を要するなど、特別の事情がある場合は、当分の間これによらなくてもよい。

### 記

- 各府省庁が作成する公用文等における日本人の姓名のローマ字表記については、差し支えない限り「姓一名」の順を用いることとする。
- 各府省庁が作成する公用文等のうち、次のものを対象とする。なお、国際機関等により指定された様式があるなど、特段の慣行がある場合は、これによらなくてもよい。
  - 各行政機関が保有する外国語(英語等)のウェブサイト、ソーシャルメディア
  - 外国語(英語等)で発進する文書(二国間・多数国間の共同声明等、白書、基本計画、戦略、答申)
  - 我が国及び各行政機関が主催する会議(公開)における名簿、ネームプレート等
  - 外国語(英語等)の文書(書簡、国際機関・相手国などに対し我が方立場を説明する資料、その他の原議書による決済を要する文書)
  - 外国語(英語等)による行政資料等
  - 我が方大使の信任状・解任状の英仏語訳
  - 交換公文等の署名欄、国際約束の署名権限委任状の英仏語訳
- 各府省庁が作成する公用文等において日本人の姓名をローマ字表記する際に、姓と名を明確に区別させる必要がある場合には姓を全て大文字とし(YAMADA Haruo)、「姓一名」の構造を示すこととする。
- 地方公共団体、関係機関等、民間に対しては、日本人の姓名のローマ字表記については、差し支えない限り「姓一名」の順を用いるよう、配慮を要請するものとする。
- 上記の内容は、令和2年1月1日から実施するものとする。ただし、各府省庁において対応可能なものについては、実施日前から実施することができる。

## 店舗活性推進委員会主催

申込締切12月13日(金)

### 第3回アミューズメント施設運営セミナー



JAIA店舗活性推進委員会(畦田在隆委員長)は、施設事業の仕事を始めて5~10年の中堅社員層を対象に右記の通りアミューズメント施設運営に関するセミナーを開催する。

今回のテーマは、社内研修制度などが整っていない会員企業から要望の多かった2つ。セミナー終了後、業界内での若手の交流の場となるよう懇親会も開催する。

申込締切は12月13日(金)。定員に達し次第、募集を終了する。

お申込は、JAIA会員宛に送付済の申込用紙にて以下のFAXもしくはMailで。

〈FAX〉03-6272-9411  
〈Mail〉haneda@jaia.jp

#### 開催概要

日時/令和元年12月20日(金) 13時開場

13時30分~開会挨拶 13時40分~14時40分 第一部

14時50分~17時 第二部 17時30分~懇親会(概ね2時間半)

場所/JAIA 会議室(JR市ヶ谷駅徒歩約10分)

参加費/5,000円(税込、懇親会参加費込み)

定員/20名(各社2名まで)

#### 第一部

「アミューズメント施設運営における  
プライズ経営の基礎知識と実例」

講師/(株)ドリームワン代表

永井隆嗣氏

※アミューズメント施設会社勤務を経て、2011年よりアミューズメント施設コンサルティング事業を開始。多くの企業でのコンサルティング実績を持つ。

#### 第二部

「メダルオペレーション情報交換会」

司会進行/店舗活性推進委員会

※各社が事前に回答したアンケート

(メダルゲームを行っているサンプル店舗1店の月間メダル貸出機売上、ゲーム機貸出機売上、月間カウンター払出枚数、機種別月間データ等)を元に発表を行う。また、参加のメダル機メーカーからも助言をいただく予定。

## 第122回技術委員会（近畿ブロック昇降機等検査協議会・第85回技術委員会）

## 1. 遊戯施設 安全管理マニュアルの改定について

事務局から第118回技術委員会（平成30年12月26日開催）以来の検討となる標記安全管理マニュアルの「Ⅲ. 遊戯施設の注意看板マニュアル」について、追加や削除を含めた検討事項等の説明があり、その内容を踏まえ各委員が次回12月開催予定の当委員会までに見直しを行うこととした。また、「参考資料」についても併せて検討することとした。

## 2. 国土交通省関連について〈経過報告〉

現在検討中の「遊戯施設の安全な離隔距離に関する告示」及び「遊戯施設の維持保全計画に関する告示化並びに遊戯施設の運行管理規程の改訂」について事務局が進捗状況、今後の動き等を報告。また、現在、遊戯施設の乗物の基準に関し（一財）日本建築設備・昇降機センターが関係企業に聞き取り調査中であり、調査終了後に検討委員会が立ち上がり、当委員会からも委員派遣の要請が来る旨、説明された。

## 3. 最近の報道記事について

日時／令和元年10月25日（金）14時～  
場所／近畿ブロック昇降機等検査協議会会議室（大阪）  
出席／6名



## 4. その他

## ①委員の交代について

退職する委員からの辞退の申し出を受け新たな委員を選定し要請している旨、事務局から報告がなされた。

## ②次回委員会の開催について

次回（第123回）委員会は、12月6日の開催を予定。なお、それまでに検討が必要な事項があれば、森田委員長と事務局で打ち合わせすることとした。

## 「令和元年度 遊戯施設安全管理講習会」開催のご案内

最近の遊戯施設は、利用者の要求とともに多種多様となり、運動形態も多様化・高度化が進み、それに伴い大型化する機種も増えてきております。

これらの遊戯施設に対する安全確保には、遊戯施設を維持・管理する人々の日常の努力や確実な操作による運転などに負う部分が大切であることはいまでもありません。

当協会では、設立以来遊戯施設の安全をテーマに「遊戯施設安全管理講習会」を開催してまいりました。本年も以下の通り開催いたしますので、遊戯施設に携わる関係者及び遊戯施設の運行管理者・運転者など幅広くご参加下さいませようご案内いたします。

主催／一般社団法人日本アミューズメント産業協会

後援／国土交通省、大阪府

協賛／（一財）日本建築設備・昇降機センター、西日本遊園地協会、東日本遊園地協会、日本ウォーターライド安全協会、（一社）近畿ブロック昇降機等検査協議会

受講対象者／遊戯施設の運行管理者、維持保全管理者、維持保全技術者、運転者及び技術者などのすべての関係者

開催期日／2019年（令和元年）11月29日（金）

開催場所／北浜フォーラム 会議室（A、B、C）

〔大阪市中央区北浜1-8-16 大阪証券取引所ビル3F〕

定員／120名

講習科目及び時間〈予定〉

1. 開会挨拶 [10:00～10:30]

2. 遊戯施設 定期検査マニュアル（補足） [10:30～12:00]

3. 遊戯施設の維持保全計画と運行管理 [13:00～14:00]

4. 遊戯施設の技術概論 [14:00～17:00]

①ペアリングについて

②遊戯施設の塗装について

全課程を修了された方には、  
講習終了後、  
「講習修了証書」を発行します

講師

（一社）日本アミューズメント産業協会 森田技術委員長

（一財）日本建築設備・昇降機センター 金田認定評価部副部長

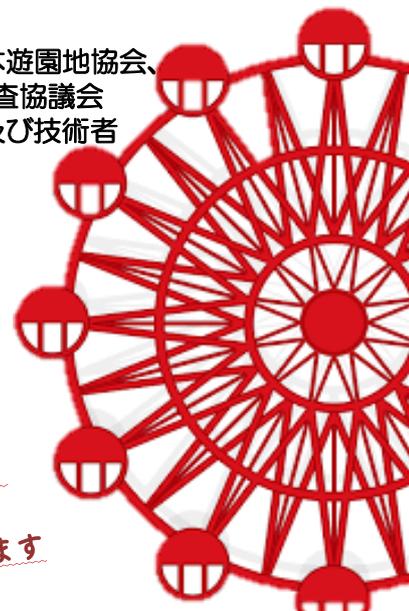
日本精工（株） 大日本塗料（株）

受講料

◎（一社）日本アミューズメント産業協会会員……………6,000円

◎特定行政担当者、東日本遊園地協会、西日本遊園地協会、日本ウォーターライド安全協会会員及び定期検査報告書提出会社……………9,000円

◎上記以外……………13,000円



お問合せ  
JAIA遊園施設事業部  
（担当：酒井）

sakai@jaia.jp

TEL03-6272-9071

FAX03-3556-5524

# アミューズメント施設における景品提供営業のガイドライン

2014年3月27日制定

2019年9月26日改正

(一社) 日本アミューズメント産業協会[JAIA]

## 1. 目的

アミューズメントマシンにより提供される景品についてその種類、内容および営業方法を規定することにより、公正な競争秩序を確立するとともに、景品提供営業さらにはアミューズメント業界の将来に向けた健全な発展に資することを目的とする。

## 2. 定義

本ガイドラインで規定する景品とは風俗営業適正化法第2条第1項第5号で規定されるゲームセンター等における営業において使用される「遊技の結果が物品により表示される遊技の用に供する遊技設備」で提供される物品をいう。

## 3. 景品の内容

### ①景品の価額

景品として提供する物品は小売価格でおおむね800円以下のものとする。

小売価格とは、景品専用を開発された商品を除き、一般市場における価格とする。

なお、景品専用を開発された物品であっても1個あたりの価格はおおむね800円を超えてはならない。

### ②景品の種類

善良な風俗の保持、清浄な風俗環境の保持および青少年の健全な育成に障害を及ぼす行為を防止する観点から、ゲームセンター等における正常な商習慣に照らし適合すると認められる景品に限る。

また、食品衛生法の遵守および他者の知的財産権を侵害することがないようにすべきである。

以上の点を踏まえ、次に掲げる物品等をゲームセンター等に設置されるアミューズメントマシンにおいて提供される景品として製造・販売・流通してはならない。

- i たばこ、喫煙器具類およびこれらをモチーフにした物品
- ii 酒類、および酒をモチーフにした物品
- iii 医薬品、興奮・めまい・幻覚等の作用を目的とする有機溶剤や成分を含有する物品

- iv 青少年の健全な育成や公序良俗を阻害する内容が印刷または記録された各種メディア(図書、写真、フィルム、ビデオテープ、CD-ROM・DVDなどの記録メディア類)
- v 性的な行為の用に供する物品および性器を模した物品
- vi ショーツ、ブラジャー等の下着類
- vii 金券類および類似品
- viii 食品衛生法に抵触する材料を使用した物品
- ix 偽造ブランド品や偽造キャラクターを使用したもの等、他者の知的財産権を侵害している物品
- x 心身に危害を与える恐れのある物品(レーザーポインター、刃物類)
- xi 動物愛護の精神に反する恐れのある生物

## 4. 景品提供の方法

- ①クレーン式遊技機等の遊技設備によりクレーンで釣り上げるなどした物品で小売価格がおおむね800円以下のものを提供すること。
- ②景品は、あらかじめ表示されている物品と同一のものでなければならない。
- ③景品と異なる高額なものをデモンストレーションとして展示してはならない。
- ④カプセル内に品名や記号を記したチケットなどを入れ、これを景品と交換してはならない。
- ⑤提供した景品をもって他の景品と交換してはならない。
- ⑥景品が手渡しで提供される仕組みの遊技の場合においても、本ガイドラインの定めるところにより、景品の取り扱いを行わなければならない。
- ⑦風俗営業適正化法に定めるいわゆる4号営業に用いられるパチンコ機、パチスロ機に類する遊技機、メダルゲーム、ビデオゲーム、フリッパーゲーム機等の遊技機を用いる遊技においては、景品を提供してはならない。

## 5. 附則

このガイドラインは、2019年9月26日から適用する。

- 楽しい時間を過ごさせてもらっています。スタッフの皆さんは明るく親切です。メダルで遊んでいます。メダルがつまる機種があるのが残念です。(愛媛・61歳・♀)
- 清掃がきちんとなされているところが良いと思った。(愛媛・19歳・♂)
- クーポンでメダルがもらえたり、ゲーム1回無料になったりと大変助かっています。スタッフの皆さんも優しく親切にアドバイスをくれたりするのがとてもうれしいです。特にコレ!とかは思いつかないのですが、月1くらいで何かイベントがあると楽しそうだなーと思いました。クレーンゲームで景品獲得数ランキング大会とか。(愛媛・26歳・♀)
- 接客の仕方が良かった。静かにジュースを飲める場所が欲しい。(愛媛・42歳・♀)
- サプライズイベントがあったらいい。(愛媛・42歳・♀)
- メダルを転送できるのがいいですね。(愛媛・57歳・♀)
- 土日よく来てます。いつもありがとうございます。(愛媛・22歳・♀)
- 店員の対応が良い。(愛媛・9歳・♂)



# 子ザーの声



- メダルゲームコーナーでパチンコ・スロットのイスが重たい。でっかいし、せまい。(兵庫・25歳・♂)
- メダルゲームのパチンコ・スロットにもペアシートみたいなのがあったら良いと思う。(兵庫・37歳・♀)
- いろんなキャラクターを呼んだイベント(着ぐるみ)をしてほしい。(兵庫・31歳・♀)
- 幼児～小学校低学年の子が遊べるようなメダルゲームを増やして。(北海道・30歳・♀)
- 同じ会社のアミューズメント施設のメダルバンクは全国共通にしてほしいです。(愛媛・♀)
- ケータイの電波が弱い気がする。(愛媛・26歳・♂)
- 機種ごとにイベント的なものがほしい。例えば、初期値上げとか、曜日や日付によって設置が良いとか。遊びやすい日がほしい。(兵庫・21歳・♂)
- 店員の愛想が良く嬉しいですが、全国一斉のJPチャレンジの時、マイクの声が大きすぎる時があります。それから、閉店の少し前にJPに入ったのに容赦なく電源を切られてしまい、その時は悲しかったです。(愛媛・34歳・♀)